

「第70回三輪明神大神神社書初めまつり」に出品

令和7年2月9日（日）～2月12日（水）、大神神社大札記念館にて書初めまつりの入賞作品の展覧がありました。

今回展、私どもの受講生から約50名の児童・生徒が学校または教室を通して出品し、審査の結果、7名が準特選、25名が優秀賞を受賞しました。

（昨年度は、約30名出品し、2名準特選、14名優秀が受賞）

昨年より、出品数・入賞者数が増え、喜ばしい結果となりました。

展覧会場では、机上の綴じ込み展示された入賞作品の中から自分の作品を探して

「あった、お母さんあったよ」「すごく上手に書けてる、がんばったね」

「あった、あった、見つけたよ」「よかったね」「おばあちゃん、見て、私のこれこれ」と歓喜の声。また、壁面に展示された上位入賞作品を見ながら、「あの文字、上手い、あんな風に見えるようになりたい」「今度は特選とりたい」と話す声を耳にしました。

作品を持ち笑顔で記念写真を撮る様子、こどもたちや保護者、祖父母の皆様が共に喜び合えるこの瞬間は、とても明るくなり心が和みました。

脳の活性にもつながる書道。常々、文字を書くことが、こどもたちの心と体の成長に良い影響をもたらしてくれると信じ、その一助となればと考えています。

入賞されたみなさん、おめでとうございます。残念ながら今回は入賞に至らなかったみなさん、「継続は力なり」、来年も一緒にチャレンジしましょう。

